

被災概要	地震概要	発生日時/平成23年3月11日(金)午後2時46分 震央地/牡鹿半島の東南東約130kmの三陸沖 (北緯38度06.2分/東経142度51.6分) 震度/震度6強(石巻市) 震源/深さ/24km規模マグニチュード9.0	被災概要	(令和4年9月末現在) 人的被害/死者数3,188人[15,900人] 行方不明者414人[2,523人] 地盤沈下/最大沈降-120cm(牡鹿地区鮎川)			
	津波概要	津波の高さ/津波計による最大TP+8.6m(鮎川:気象庁発表) 浸水面積/73km ² (平成23年4月18日 国土地理院発表) ※市内の13.2%(平野部の約30%)が浸水 参考:被災682市町村の浸水面積合計561km ² 石巻市の浸水面積は全国の浸水面積のおよそ13%を占める		建物被害	全壊 20,044棟 [122,000棟] 半壊 13,049棟 [283,117棟] 一部損壊 23,615棟 [731,573棟] 合計 56,708棟 [1,136,690棟] ※[]内は全国(令和4年3月9日警察庁発表)	▲日和山より津波引退時の北北上川中瀬方向 (平成23年3月11日17:00撮影)	▲浸水した石巻駅周辺 (平成23年3月12日10:25撮影)

被災概要

震災復興基本計画

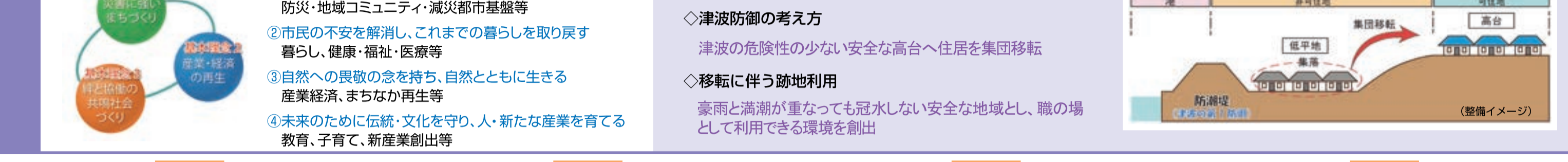
1 石巻市震災復興基本計画とは

本計画は、復旧・再生のための新たな産業創出や被災のまちづくり等を推進しながら、快適で住みやすく、市民の夢や希望を実現する「新しい石巻市」の創造を目指す、復興に向けた道標となるものです。

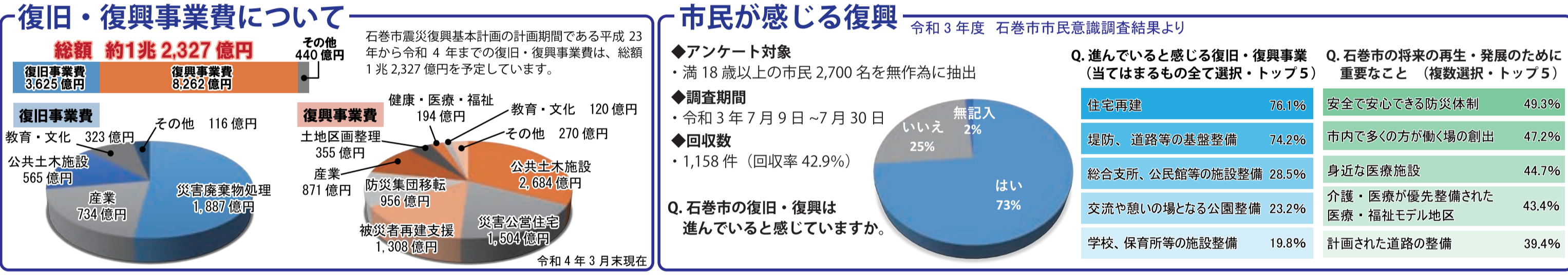
平成23年4月27日 5~7月 有識者懇談会(2回) 石巻市震災復興基本計画 市民意見の把握
 平成23年8月17日 石巻市震災復興基本計画 市民意見の把握
 平成23年11月 石巻市震災復興基本計画策定
 平成23年12月22日 石巻市震災復興基本計画策定

2 計画の期間

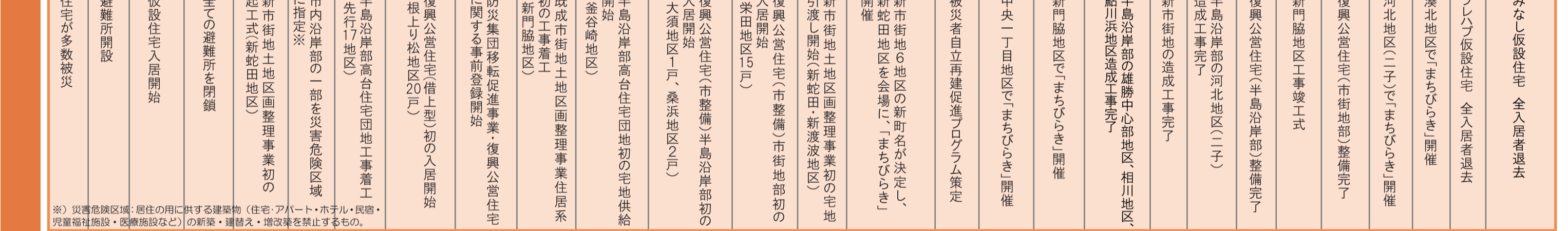
復旧期:平成23~25年度 再生期:平成26~29年度
 発展期:平成30~32年度の10ヵ年



復興・復興事業費について



市民が感じる復興



被災当時



これまでの取組・出来事



平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
3月	4月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
病院 福祉施設 学校等が多数被災	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始	仮設開成地(仮設住宅)の開始

被災当時

医療

○医療施設の被災状況
 ・石巻市立病院、夜間急患センター1階が全壊
 ・雄勝病院、奇蹟診療所も津波被害により流失・全壊

平成24年5月までに開成、雄勝、牡鹿地区に仮設診療所を開業

平成27年度に奇蹟診療所、平成28年度に市立病院、夜間急患センター、雄勝診療所が開業

平成24年5月までに、市庁舎、市立病院、ささあいセンターを結び「移住者デッキ」が供用開始

令和2年2月に「石巻駅前ぎわい交流広場」が供用開始

福祉

平成23年10月より、石巻駅前「からころステーション」(精神保健の包括的な地域サポートを推進するため、心の相談会や心のケア事業等を実施)

平成25年4月より、商業施設等で看護師等による健康チェックや健康相談を実施

平成26年1月に子どもセンター「らいつ」が中心市街地で開所

平成27年4月に、被災した総合社会福祉センターを統合し「総合福祉会館」として再開

平成28年12月に釜ヶ崎・雄勝地区に「ささあいセンター」が完成

令和2年3月に「ささあいセンター」が完成

教育

平成23年5月までに被災した全ての小中学校、市立女子商業高等学校が仮設や間借り校舎で授業再開

平成26年から湊小学校等が現校舎で再開するなど仮設校舎が徐々に解消

平成27年4月に市立女子高等学校と市立女子商業高等学校を普通科の女子校として統合した市立桜坂高等学校が開校

令和4年3月末時点で、被災した各小学校について、移転・他校と統合・新規整備等の方針を決定

令和3年2月に雄勝体育施設(体育館、多目的運動広場、艇庫)、雄勝総合支所・雄勝公民館複合施設が完成

水産業

○漁港施設の被災状況
 ・市内の全漁港(44漁港)被災
 ・被害額:約1,673億円
 ・損失漁船数:2,762隻
 ・防波堤:多数破損、流失

令和4年3月末時点で、34の市管理漁港、6つの県管理漁港の復興完了

○水産物地方卸売市場
 平成27年9月に石巻市場、平成28年4月に牡鹿市場の全面供用を開始

○水産総合振興センター
 令和4年3月末時点で121企業(被災前の58%)が営業再開

○水揚げ状況の推移
 平成27年12月末には漁獲高が被災前の水準に回復
 平成30年12月には水産加工品売上高が87%まで回復

農業

○農産物の被災状況
 ・冠水面積:1,771ha
 ・農業用施設:248施設が被災
 ・畜産業:約2億5千万円の被害

令和4年3月末時点で、須江地区に約21haの大規模模範農産物生産地を整備

○農産物加工共同排水処理施設
 令和4年3月末時点で、34の市管理漁港、6つの県管理漁港の復興完了

○農産物加工共同排水処理施設
 令和4年3月末時点で、34の市管理漁港、6つの県管理漁港の復興完了

○農産物加工共同排水処理施設
 令和4年3月末時点で、34の市管理漁港、6つの県管理漁港の復興完了

観光施設

○観光施設の被災状況
 ・多くの観光施設が被災 休止
 ・石・森萬商館
 ・サン・ファン館
 ・おしかホールランド
 ・網地浜海水浴場
 ・雄勝観音堂

令和2年度に「石・森萬商館」が再開

令和3年度に「サン・ファン館」が再開

令和4年度に「おしかホールランド」が再開

令和5年度に「網地浜海水浴場」が再開

令和6年度に「雄勝観音堂」が再開

令和7年度に「石・森萬商館」が再開

令和8年度に「サン・ファン館」が再開

令和9年度に「おしかホールランド」が再開

令和10年度に「網地浜海水浴場」が再開

令和11年度に「雄勝観音堂」が再開